

本研修は令和3年度および4年度に実施した収録型WEB研修と同内容です。ご確認の上、お申込みください。

(2023.5.18)

福祉技術等向上研修

収録型
WEB研修

令和5年度 リスクマネジメント研修 ～介護現場における利用者の尊厳を守ったリスクマネジメント～

【本研修の主旨】

本研修では「福祉サービスにおけるリスクマネジメントに関する取り組み指針(2002年厚生労働省)」をもとに、「利用者の尊厳を守ったリスクマネジメント」の基本的な考え方と、ヒヤリハット報告書の取扱いなど介護現場にありがちなリスクマネジメントに関する課題について学びます。

また、介護場面(食事/誤薬・入浴・排泄・移動/移乗・プライバシー)における具体的な事故事例をもとに、その予防方法や、業務改善のポイントについて実践的な学びを深めます。

- 1 配信期日 令和5年7月25日(火)10時～9月12日(火)17時まで(WEBによる収録動画配信)
※上記の期間内であれば、複数回・途中からでも視聴することができます。
- 2 対象 東京都民を対象とする福祉施設・事業所の職員
- 3 受講料 5,000円(非課税)／名
- 4 研修コード RM02
- 5 内容

◆テーマ「介護現場における利用者の尊厳を守ったリスクマネジメント」

◆プログラム

- (1) リスクマネジメントと尊厳
- (2) 介護現場でのリスクマネジメントの課題
- (3) 介護現場での事故事例(食事/誤薬・入浴・排泄・移動/移乗・プライバシー)
- (4) まとめ(判例をもとにリスクマネジメントと尊厳を考える)

◆研修時間(個人ワークを含む)150分

【講師プロフィール】

吾妻 正徳 氏(あづま福祉士事務所 代表) 介護福祉士, 社会福祉士, 精神保健福祉士, 介護支援専門員

機械メーカーで勤務後、社会福祉法人へ転職。特別養護老人ホーム、デイサービスの介護職員、生活相談員、管理者として勤務。

現在は、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 講師、東京都登録講師派遣事業 研修講師、東京都立職業能力開発センター 講師、看護専門学校 講師、東京都社会福祉事業従事者人権研修 講師、三鷹市介護認定審査会委員、認知症高齢者グループホーム PA0 経堂 計画作成担当者として従事。

【講師からメッセージ】

福祉サービスにおける事故原因を分析すると、ヒヤリハット報告書の取扱いをはじめとする職員同士の連携（コミュニケーション）不足が大きな要因であることがわかります。

本研修はこのような現状をふまえ、『利用者の尊厳を守ってサービスを提供する』ことが職員同士の連携を深め、それが『福祉サービスにおける事故を限りなくゼロに近づける』ことにつながるという考え方を厚生労働省が示す指針に沿って、講義と演習を通して学んでいただきます。

6 申込締切 令和5年6月29日（木）〔申込み 及び 受講料の振込期限〕

7 その他

- ①「パスワード」は7月13日（木）以降、「けんとかん」にご登録の事業所アドレス宛に「メール」でお送りします（7月20日（木）までに届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください）。
- ②「資料」につきましては、パスワードでログイン後、サイトよりファイル（PDF等）をダウンロードしてご利用ください。
- ③研修動画には「字幕」はありません。なお、聴覚障害をお持ちの方で「研修動画の文字起こし文章」を希望される場合にはご提供させていただきます。受講申込時にお申し出ください。

8 主催 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

♪受講者の声♪



QIのための視点、危機管理と尊厳の保持を両立する意識、現場における事故報告の定義や記載方法、洞察力や気づきへの意識的な働きなど勉強になりました。また後半は事例が多く挙げられていて分かり易かったです。

ヒヤリハットを通して色々な気づきを積み重ねていくことが大きな事故防止に繋がることわかりました。
事故の大小ではなく事故後の対応が訴訟に繋がるという言葉が残りました。



【お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室（湯沢・平尾）
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階
TEL：03 - 5800 - 3335 研修受付システム「けんとかん」 <https://www.kentokun.jp/>